

企業変革をご支援するSTEPのご紹介

DCR

第一コンピュータリソース

企業変革をご支援するSTEP

今後変化に対応しつつ競争を勝ち抜いていくために企業に求められるのは、目標達成のミッションのみならず、存在意義「パーパス」になります。

多様化するニーズに答え続け、サービスの価値を上げたり、新たな価値を生み出すためには、デジタル技術を活用して計画的にデータを収集・分析していくことは不可欠、過去の考え方にとらわれず、業務や組織、企業文化・風土も含めた変革（DX=デジタルトランスフォーメーション「以下DX」）が必要となります。

しかし、多くの中堅・中小企業にとってDXとは何でしょうか？、何から手を付ければという状況ではないでしょうか？

弊社は、経営理念に「[人と社会により良き変化を!](#)」を掲げており、今後DXそしてその先にあるMX(マネジメントトランスフォーメーション)を視野いれながら、お客様のDXそしてMXを支援していきたいと考え、サービス名を「STEP」と名付けました。最初の一步（First Step）を踏み出す、共に歩む（Step by Step）、最終的には、お客様自らが、MXを推進していけることを目指して、各種サービスをご提供します。

Step

S: Skill / Sustainability / **T:** Technology / Transformation **E:** Experience / Ecosystem **P:** People / Passion

STEPが提供する世界

多くの方は、個人レベルではITの仕組みなどを意識せず、各種Webアプリケーションをサービスとして活用されております。しかし、企業におけるIT活用となると、**自社に人材がない、ノウハウがないなどの理由で、IT企業依存のシステム化となり、結果的に有効活用できない=無駄な投資**になってしまっていることがあります。

ITは道具、道具を使いこなすのは利用者です。いかに道具を使いこなすか、**どれだけ導入目的を理解して、ITを使うか、ITは作るから使うの時代に変化している今、ユーザーがITを理解し利便性を感じることで、道具を活用した新しい業務や施策を、作る部分と使う部分を区分して、ユーザー自ら推進することが可能**となります。

経営理念に「**人と社会により良き変化を!**」を掲げる弊社が展開する「STEP」では、教育と実務支援を通じて、以下の世界をお客様にご提供します。

「ITはわからないからITを道具として選択できる世界」

「自ら選択し経営の武器に変えていける世界」

「受託発注から専門家（IT活用アドバイザー）と共に歩む世界」

企業変革をご支援するSTEP全体像

利活用推進支援（SaaSの活用、ITサービス連携（API接続）・独自システム構築・・・） STEP Phase3

- IT利活用推進及び担当者のスキルアップを目指し提供する実務支援
 - SaaS活用やSaaS連携設定（API開発）及び、ITグランドデザイン策定、RFP/RFI作成支援、業務改善モデル検討支援など、情報システム部門・変革担当者を実務でご支援（アドバイザー契約）

情報システム部門・変革担当者向け研修（DXカレッジ） STEP Phase2

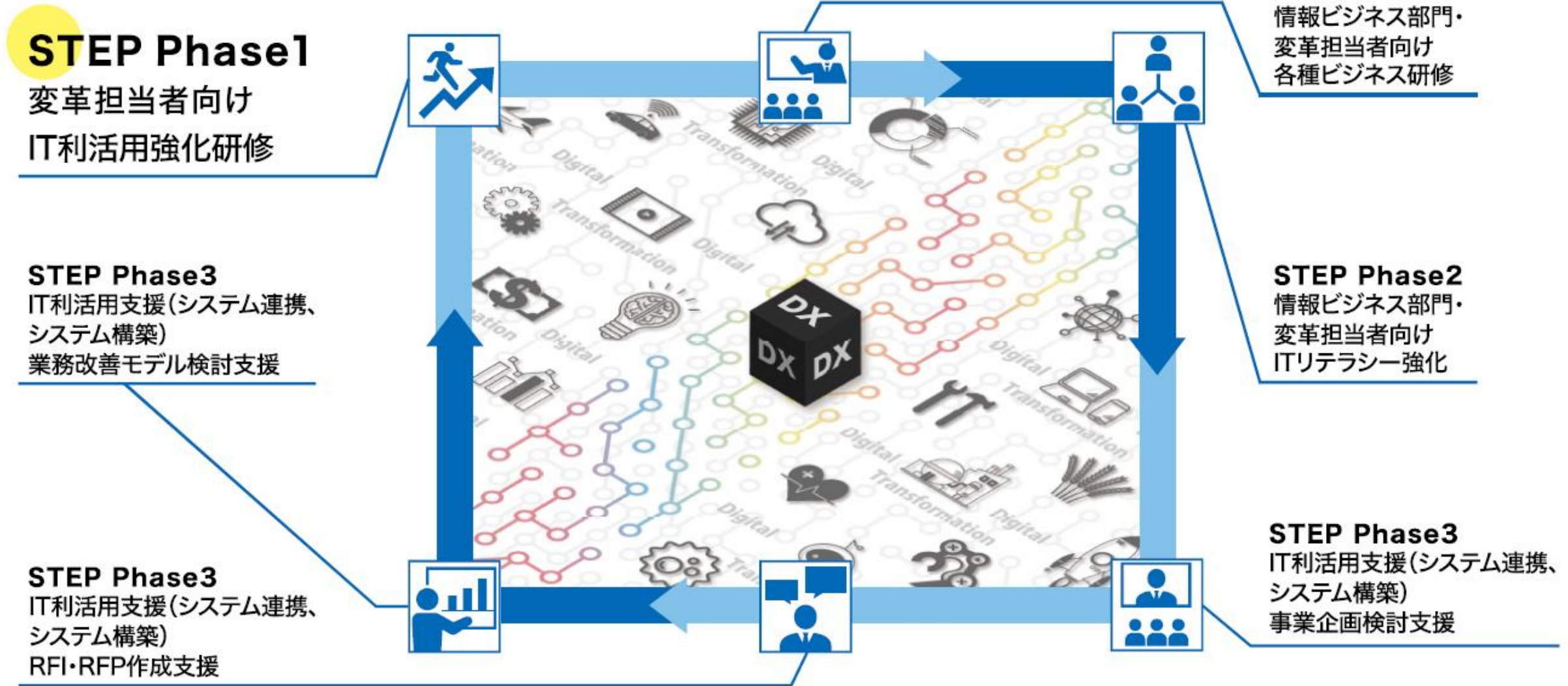
- IT専門家（推進者）としてのさらなるスキルカバレッジの強化を目指して
 - コミュニケーション,思考法,提案力,メソッド,アジャイル,データ分析,セキュリティ,DevOps,クラウド等の必要なスキル習得を目指す研修をご提供（各研修1日～3日程度）

変革担当者向け研修 STEP Phase1

- 業務改革（変革）を推進する人材を目指し各種研修 3か月から半年のスクール形式で実施
 - IT基礎研修（コンピュータ・ネットワーク・セキュリティ・データベース等）
 - 業務改善プロセス基礎研修（業務改善検討・改善計画作成研修）
 - SaaS活用研修（Microsoft365を利用）



研修とコンサルティング支援を活用した変革支援モデル



STEP Phase1 【変革担当者向け研修】 Microsoft365編

No	形態	日数	実施タイトル	内容	評価	Step研修標準バック
1	教室開催	5時間	オリエンテーション&チームディスカッション	Microsoft365の概説と活用・業務改善検討の心得	レポート	○
2	ライブオンライン	3時間	コンピュータ・ネットワーク・セキュリティ	コンピュータ、ネットワーク・情報セキュリティ	テスト	○
3	ライブオンライン	3時間	Microsoft365の各種サービス利用	メール、カレンダー、連絡先設定	課題提出	○
4	ライブオンライン	3時間	Microsoft365の各種サービス利用	OneDrive For Business利用と共同編集	課題提出	○
5	ライブオンライン	3時間	Microsoft365の各種サービス利用	Teamsを活用した様々なコミュニケーション	課題提出	○
6	ライブオンライン	3時間	Microsoft365の各種サービス利用	チームサイト作成・アプリ追加	課題提出	○
7	ライブオンライン	2時間	Microsoft365 その他機能のご紹介と活用検討	便利機能と活用の検討	課題提出	○
8	ライブオンライン	3時間×4	業務改善検討と業務改善計画作成	業務フローの記述と改善ポイント作成(グループワーク)	課題提出	○
9	ライブオンライン	1日間	Excel実践演習	Excelの効果的活用	テスト	○
10	ライブオンライン	1日間	データベース入門	Access入門（テーブル、フォーム、レポート）とRDB概要	テスト	○
11	教室開催	1日間	PC&ネットワーク構築	パソコンの組立演習、ネットワーク構築演習	レポート	○
12	ライブオンライン	2日間	自社IT活用計画の検討と最終検定	自社導入計画の策定（宿題あり）	課題提出	ご相談

例) Microsoft365編で学習するアプリケーション連携イメージ



STEP利用の効果

STEP Phase1受講前	STEP Phase1受講後の目標
必要なパソコンのスペックがわからず、値段やベンダー提案で購入していた	業務に必要なパソコンスペックわかり、様々な観点で選定できるようになる
紙の資料で稟議や報告を行っていた	デジタルデータを使って、報告や稟議を回せるようにある
連絡手段はメールが中心、送った=伝わったでミスコミュニケーションも起きていた	メールのみならず、チャットやグループチャットを使って業務コミュニケーションの精度と密度が向上する
オンライン会議の利便性は、時間と場所の節約だと考えていた	デジタルだから出来る良い点を理解し、会議運営内容や質が向上する、時間の節約にもつながる
使いづらいという社内システムへの不満はあるが改善は出て来ない	社内システムの導入目的を理解し、改善点を検討するようになる
ITがわからない、嫌い、専門家の仕事という考え	ITは経営の武器、自ら検討する重要性に気づくためのITリテラシー基礎を身につける
社内システム（情報共有基盤等）を有効活用できない	受講者がデジタル中核人材となり、利用を促進する、ルール化を進める

STEP利用者の声

業務改善検討で得られたこと

- システムを使う前に、何のために導入されているのかを理解し、その目的に照らし合わせて改善を考えないと、ただの作業の不満になることがわかった
- 問題は解決せず課題を解決する、要求を開発する、どちらも本質は何かと掘り下げていくことが、重要であると理解できた
- 検討事項に応じてチャートを使い分けることで、頭の整理にもつながったり、悩み黙ってしまう時間も少なく効率よく検討できた（ハチの巣や3Aチャート、マトリクス等）
- ディスカッションすることで、初めてSaaSの利用ルールがバラバラであることが分かり、会社としてルール整備が足りないと感じた
- 同時編集やクラウドについて、若手のみならず、様々な世代の方が受講することで、組織内での利活用が進むと感じる

STEP利用者の声

機能を学習したことで得られたこと

- Teamsが使いづらい状況で運用されているため、チーム数を増やした方が良いという方針は納得できた
- Wikiの活用は重要だと教わった、ここを運用ルールを示すために使用していく
- 使いこなすことが出来れば、業務のテーマごとに報告や発表に使用出来たり、作業用のデータとの住み分けもできるので、これまでの業務の進め方とは異なり、非常に有益な道具だと感じました
- 今行われている業務の一部をSaaSの機能に置き換えることにより、効果が高い業務改善が行えると考えています
- 人や会議室の空きスケジュールの確認方法について、これまで個別に個人スケジュールを確認していたものが一括で確認するようになった

人材開発支援助成金と活用例

受講者	助成金コース	対象者要件	基本要件
<p>正規社員/非 正規社員</p>	<p>R4.12新設 事業展開等リスキニング支援コース</p>	<p>申請授業主の事業所の雇用保険被 保険者</p>	<ul style="list-style-type: none"> • OFF-JTの訓練であること • 実訓練時間数が10時間以上であること • 職務に関する訓練であって以下のいずれかに該当する訓練であること <p>①企業において事業展開を行うにあたり、新たな分野で必要となる専門的な知識及び技能の習得をさせるための訓練</p> <p>②事業展開は行わないが、事業主において企業内のデジタルトランスフォーメーション化やグリーン・カーボンニュートラル化を進めるにあたり、これに関連する業務に従事させる上で必要となる専門的な知識及び技能の習得をさせるための訓練</p>

中小企業事業主の範囲

中小企業事業主に該当するかどうかの判断は、「主たる事業」ごとに、「A 資本金の額または出資の総額」または「B 企業全体で常時雇用する労働者の数」によって行い、A、B どちらかの基準に該当すれば、中小企業事業主となります。

主たる事業	A 資本金の額または出資の総額	B 企業全体で常時雇用する労働者の数
小売業（飲食店を含む）	5,000万円以下	50人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
その他の業種	3億円以下	300人以下

助成率・助成額

助成金コース	企業枠	経費助成率	貸金助成額/時	1事業所1年度あたりの助成限度額
事業展開等リスキリング支援コース	中小企業	75%	960円	1億円
	大企業	60%	480円	

経費助成限度額

助成金コース	企業枠	10時間以上100時間未満	100時間以上200時間未満	200時間以上
事業展開等リスキリング支援コース	中小企業	300,000円	400,000円	500,000円
	大企業	200,000円	250,000円	300,000円

STEP Phase1 実施費用 Microsoft365編

No	形態	日数	内容	評価	価格（税込）/1名	助成金適用
					Step研修 標準パック	
1	教室開催	5時間	Microsoft365の概説と活用・業務改善検討の心得	レポート	352,000円（税込） 5名様以上で実施 最大10名様まで	○
2	ライブオンライン	3時間	コンピュータ、ネットワーク・情報セキュリティ	テスト		
3	ライブオンライン	3時間	メール、カレンダー、連絡先設定	課題提出		
4	ライブオンライン	3時間	OneDrive For Business利用と共同編集	課題提出		
5	ライブオンライン	3時間	Teamsを活用した様々なコミュニケーション	課題提出		
6	ライブオンライン	3時間	チームサイト作成・アプリ追加	課題提出		
7	ライブオンライン	2時間	便利機能と活用の検討	課題提出		
8	ライブオンライン	3時間×4	業務フローの記述と改善ポイント作成(グループワーク)	課題提出		
9	ライブオンライン	1日間	Excelの効果的活用	テスト		
10	ライブオンライン	1日間	Access入門（テーブル、フォーム、レポート）とRDB概要	テスト		
11	教室開催	1日間	パソコンの組立演習、ネットワーク構築演習	レポート	ご相談	X
12	ライブオンライン	2日間	自社導入計画の策定（宿題あり）	課題提出		

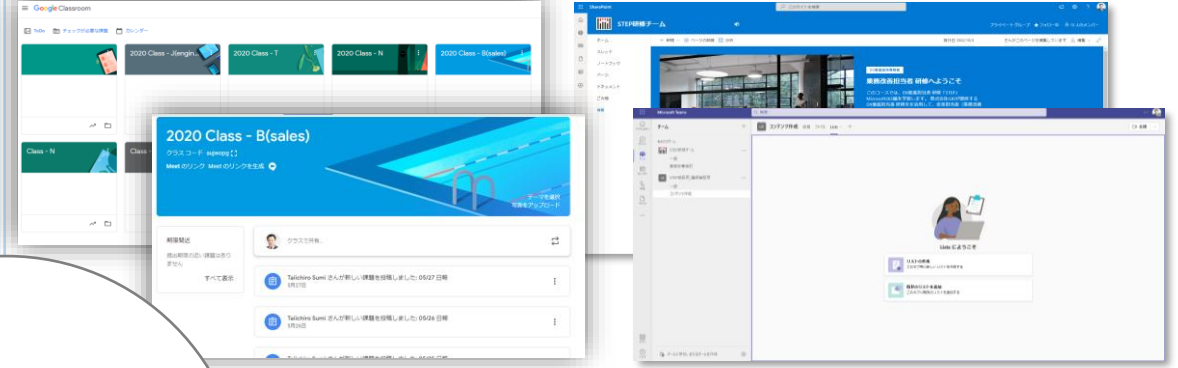
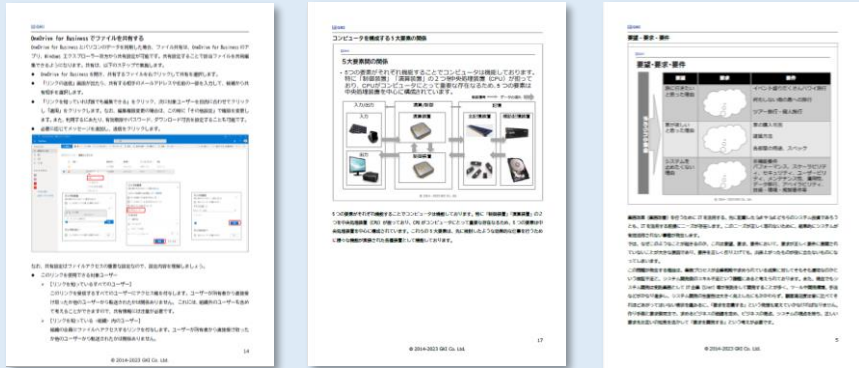
助成額見込み

STEP Phase1研修 (No1~No11) 総研修時間58時間 研修費330,000円 (1名)

No	形態	日数	内容	評価	価格(税込)/1名	助成金適用	
					Step研修 標準パック		
1	教室開催	5時間	Microsoft365の概説と活用・業務改善検討の心得	レポート	352,000円(税込)	○	
2	ライブオンライン	3時間	コンピュータ、ネットワーク・情報セキュリティ	テスト			
3	ライブオンライン	3時間	メール、カレンダー、連絡先設定	課題提出			
4	ライブオンライン	3時間	OneDrive For Business利用と共同編集	課題提出			
5	ライブオンライン	3時間	Teamsを活用した様々なコミュニケーション	課題提出			
6	ライブオンライン	3時間	チームサイト作成・アプリ追加	課題提出			
7	ライブオンライン	2時間	便利機能と活用の検討	課題提出			
8	ライブオンライン	3時間×4	業務フローの記述と改善ポイント作成(グループワーク)	課題提出			
9	ライブオンライン	1日間 (8時間)	Excelの効果的活用	テスト			○
10	ライブオンライン	1日間 (8時間)	Access入門(テーブル、フォーム、レポート)とRDB概要	テスト			○
11	教室開催	1日間 (8時間)	パソコンの組立演習、ネットワーク構築演習	レポート			○
12	ライブオンライン	2日間	自社導入計画の策定(宿題あり)	課題提出	ご相談	X	

助成金コース	企業枠	経費助成	賃金助成額	助成金総額	持出
事業展開等リスクリテリング支援コース	中小企業	264,000円	55,600円	319,600円	32,400円
	大企業	200,000円	27,800円	227,800円	124,200円

STEP Phase1 【変革担当者向け研修】の特長



IT基礎・SaaSの知識を武器にITを活用した業務改善を体験
 (意識改革と実践方法の習得)

SaaSを活用して学習管理
 (課題提出、動画確認、テスト実施)



Web配信サービスも手掛ける安定したオンライン研修
 (機材数、音声、画質等も創意工夫)

企業内での人材育成に思い、働き主の皆さまへ
 以下の事業主が活用する労働者に特化した支援する事業主団体の皆さまへ

**人材開発支援助成金
 (特定訓練コース、一般訓練コース)
 のご案内 (詳細版)**

概要

特定訓練コース	●
一般訓練コース	●
教育訓練休暇付与コース	○
特別育成訓練コース	○
建設労働者認定訓練コース	○
建設労働者認定従事コース	○
障害者職業能力開発コース	○
人への投資促進コース	○

厚生労働省 労働政策研究・研修機構

企業内での人材育成に思い、働き主の皆さまへ
 以下の事業主が活用する労働者に特化した支援する事業主団体の皆さまへ

**人への投資促進コース
 のご案内 (詳細版)**

1. 人材育成に思い、働き主の皆さまへ
 2. 労働者に思い、働き主の皆さまへ
 3. 労働者に思い、働き主の皆さまへ

厚生労働省 労働政策研究・研修機構

助成金 (人材開発支援助成金) 適用可
 オプション研修含め、一社ごとの個別支援

STEP Phase2 【情報システム部門・変革担当者向け研修】（DXカレッジ）

思考法・提案力	メソッド (方法論)	アジャイル (PM)	データ分析	セキュリティ	クラウド
<p>ビジネス開発 業務改善</p> <p>創造的発想術と論理的思考を用いた提案術 カスタマイズ</p>	<p>DevOps関連</p> <p>DevOps Foundation</p>	<p>DevOps関連</p> <p>EXIN Agile Scrum ファンデーション 対策</p>	<p>Microsoft</p> <p>Power BI ハンズオン</p> <p>Python関連</p> <p>Python初級編</p> <p>Python中級編</p> <p>Pythonデータ分析編 ～Python3エンジニア認定 データ分析試験対応～</p> <p>作って学ぶディープ ラーニングワーク ショップ ～Pythonによる画像認識～</p>	<p>CompTIA Security+</p> <p>SecuriST関連</p> <p>セキュリスト (SecuriST)®認定 Webアプリケーション 脆弱性診断士研修</p> <p>セキュリスト (SecuriST)®認定 ネットワーク 脆弱性診断士研修</p>	<p>クラウド概要</p> <p>Microsoft365</p> <p>Power Apps ハンズオン</p> <p>Power Automate ハンズオン</p>
<p>要求開発</p> <p>要求開発方法論入門</p>					
<p>デザイン思考・アジャイル・データ駆動ディジジョンメイキングを活用した ワークショップ</p>					

STEPが提供する世界

多くの方は、個人レベルではITの仕組みなどを意識せず、各種Webアプリケーションをサービスとして活用されております。しかし、企業におけるIT活用となると、**自社に人材がない、ノウハウがないなどの理由で、IT企業依存のシステム化となり、結果的に有効活用できない=無駄な投資**になってしまっていることがあります。

ITは道具、道具を使いこなすのは利用者です。いかに道具を使いこなすか、**どれだけ導入目的を理解して、ITを使うか、ITは作るから使うの時代に変化している今、ユーザーがITを理解し利便性を感じることで、道具を活用した新しい業務や施策を、作る部分と使う部分を区分して、ユーザー自ら推進することが可能**となります。

経営理念に「**人と社会により良き変化を!**」を掲げる弊社が展開する「STEP」では、教育と実務支援を通じて、以下の世界をお客様にご提供します。

「ITはわからないからITを道具として選択できる世界」

「自ら選択し経営の武器に変えていける世界」

「受託発注から専門家（IT活用アドバイザー）と共に歩む世界」

サービス提供会社 株式会社GKI 会社概要

社名 株式会社GKI
本社 北海道札幌市中央区北5条西6丁目1-23 第2道通ビル6階
LC 北海道札幌市中央区北5条西6丁目1-23 第2道通ビル5階・6階・9階
LC 東京都中央区日本橋人形町1丁目3番6号 AIC共同ビル人形町 8階
LC 愛知県名古屋市中区錦1丁目17-13 名興ビル4階
設立 2014年11月
資本金 1500万円
代表 住 泰一郎
加盟 札幌商工会議所・一般社団法人 北海道IT推進協会・UOS・JIET・ITC札幌・さっぽろイノベーションラボ

企業理念

人と社会により良き変化を提供する



GKIの企業活動は、上記の活動目標と関連します。

事業内容



GKI-Training Solutions



**札幌・東京・名古屋・福岡開催
合同開催 新入社員研修**
(オンライン対応有)

ITエンジニア養成 (Java) 3カ月開催
ITソリューション営業養成2カ月開催

内定者研修からフォローアップ研修まで
トータルで新入社員を育成します。



オンライン対応 個別指導研修

新入社員・中途社員をご要望に合わせて、
個別指導で育成します。

各種言語、カリキュラム、期間などは、
ご相談の上、決定します。



オンライン研修
専門職、技術スキル
300コース以上提供



次世代IT利活用研修
DXを見据えたユーザ企業
向け 研修・コンサル



一社向け研修
ビジネススキル・専門スキル
(オンライン対応有)

ご要望に合わせた研修をアレンジして、
オンライン含む研修を提供
ビジネススキル、ソリューション営業、
プロジェクトマネジメント、階層別など



ITチャレンジスクール
IT業界を目指す方向けの
育成から人材紹介

「人と社会により良き変化を!」

正しい知識、心躍る体験、新たな概念の理解。

学習は心に革命を起こします。そしてもう後には戻れません。

さらなる挑戦、新たな世界へ。

「人が変われば世界が変わる」と私たちは信じています。

新入社員の研修、技術者の技術研修、企業のIT導入支援、こどもたち

のプログラミング教室を通じて、人と社会により良き変化を提供し

本気で世界を変えることが私たちのミッションです。

お申込み、お問合せは、以下までご連絡ください。

株式会社第一コンピュータリソース
中日本営業部 DX研修担当

〒460-0003

愛知県名古屋市中区錦一丁目16番20号 グリーンビル8F

TEL : 052-204-1377

The logo for DCR, consisting of the letters 'DCR' in a bold, blue, sans-serif font.

第一コンピュータリソース